

今、日本共産党は「浦安に保健所を」と駅頭やスーパー前、地域を訪問して署名に取り組んでいます。猫実の健康センターは住民に身近な保健サービスを実施するという事で身近に感じられていました。しかし新型コロナウイルス感染拡大で負担が集中し人手不足が大きな問題になり、改めて「保健所」の役割を知ったのです。署名で地域に入りますと、「共産党は支持しないが保健所設置には署名するよ」と応じた中高年の男性。「今までインフルエンザが高齢者の命に関わる事だと思っていたが、今感染拡大する一方のコロナウイルスは治療薬も開発、研究中。これからの時代にどんなウイルスが出てくるかわからないし」と応じて下さった高齢者の女性。「隣の息子にも声をかけてみて」と二世帯の中高年の女性。訪問して対話できた方はみなさん好意的でした。友人2人で51筆集めて下さったり、「友人にもしてもらおうから」と署名用紙を受け取っていかれる方等々、いろいろな形で集まっています。コロナ感染で危機感のない政府の政策。みなさんも実感されたことでしょうか。市当局も県に設置を求めて申し入れをしています。市民の力でぜひ実現させましょう。またご連絡をいただけましたら、すぐに署名用紙をお届け致します。どうぞよろしくお願いいたします。

連絡先→市議会議員 みせ麻里 ☎&FAX:047-354-9269

【編集後記】

私のふるさと うるまの現況



市の面積 86 k m²のうち、基地総面積は 6.6 k m²で市の全体の面積の約 7.7%を占めています。(海上、陸上自衛隊自衛隊沖縄基地隊含め)●1/18 ドック型輸送揚陸艦グリーン・ベイが接岸。●1/25 今日のホワイトビーチ。海軍バースに強襲揚陸艦(上陸作戦に必要な全ての人員、戦車等の機材をワンパッケージで運べる)甲板にはオスプレイ、CH53 が積まれていた。沖には海上の基地と呼ばれるミゲルキースが停泊していた。陸軍バースには番号 48 の軍艦が。揚陸艦アシュランドとのこと。(「ヤマヒデの沖縄便りのブログ」をご覧ください) ●2/3 辺野古県民集会の帰り、天顔棧橋で米軍艦が離岸するのを発見。軍艦は、ルクス.アンド.クラーク級。貨物弾薬補給艦(食料、補修部品、生活物質、武器、弾薬の補給の他、限定的に燃料の補給も考慮されている)●2/5 私の中学の母校上空を MC130 米軍機が低空飛行。あちこちで米軍機の低空飛行が目撃されている。住宅地上は禁止されているにもかかわらず低空飛行とは。どこまでうしゅとーが!!(どこまでバカにするのか。激しい怒り) 市の基地渉外係に苦情の電話をした。うるま市のホームページには基地に関する苦情について「市民の皆さまからの苦情をもとに政府や米軍に対して抗議要請を行っております」と記されていた。

沖縄から浦安に戻ってきて1カ月半。沖縄の友人から、毎日のように悔しい情報が入る。浦安の仲間にも拡散して沖縄の状況を伝えている。それが今の私の役目。ここは日本国?米国?米軍が我がもの顔で振る舞っている沖縄の状況を知って下さい。そして辺野古新基地反対運動へのご支援を!(舞浜在住:T.I)

🦋 沖縄戦の実態に触れた旅 🦋

昨年12月下旬に3回目の沖縄の旅に行っていました。今回の旅のテーマは「沖縄と平和を考える」で、第一にあまり知られていない久米島での沖縄戦、第二に本島で沖縄戦に巻き込まれた21校の学徒隊の史実を学ぶということです。

久米島は沖縄本土から西へ約100km離れたところに位置し、琉球列島の中で最も美しい島であることから「琉美の島」とも呼ばれています。

沖縄戦当時、久米島に駐屯していたのは、海軍の電波信隊でわずか30名ほどでした。1945年6月26日、米軍が久米島に上陸して武力鎮圧を取らず、住民に投降を呼びかけ徐々に軍政下におくという方針を取りました。

一方孤立無援となった日本軍は山に身を隠し、住民に対して寝返らせないよう見せしめの虐殺を繰り返しました。住民を守るどころか自らの延命のために米軍に接触したスパイだと罪のない子どもや乳飲み子にいたるまで残酷なやり口で殺しました。島には「痛恨の碑」が建てられています。

戦前沖縄には21の中等学校があり、沖縄戦ではこれら全ての男女中等学校の生徒たちが戦場に動員されたのです。女子学徒は15才から19才で主に看護活動にあたり、男子学徒は14才から19才で、上級生が「鉄血勤皇隊」に、下級生が「通信隊」に編成され、軍の物資運搬や、切断された電話線の修復、電報の配達などの任務に従事しました。

この学徒隊の「一中健児の塔と資料館」「第二十四師団第一野戦病院跡」「白梅の乙女たち像」「第一外科壕(ひめゆり学徒隊)」「でいごの塔(でいご学徒隊)」「ずいせんの塔(瑞泉学徒隊)」等を見学してきました。これらの学徒隊員は学業半ばで多くの短い命を散らしたのです。

今もひめゆり学徒隊、白梅学徒隊の生存者や同窓会が戦争の悲惨さや命の尊さ、平和の大切さを次世代に伝え続けているのです。沖縄は悲惨な戦争で苦しめられ、今もなお米軍基地問題に苦しみ、闘い続けています。埋め立て土砂から沖縄戦の犠牲者の遺骨が出ているのに、辺野古への新基地建設を強行!沖縄での戦争は終わっていないのです。沖縄に基地はいらない!沖縄に真の平和を!(高洲在住:K.A)

~俳句コーナー~

- ☆束の間の子らの楽しむ 春の雪
- ☆竹箒ふれて下萌芝中
- ☆富士見えて舞浜大橋 春の朝
- ☆芽生えたる明日への一歩 踏のとう
- ☆傘立てに借り笠あり 二月尽き
- ☆近づきて又遠ざかり 春を待つ



(富士見在住:J.S)

みせ麻里市議議会報告

マイナンバーカードの人口に対する交付枚数率は、今年1月1日現在、全国41%、千葉県41.9%浦安市50.9%。市の交付率は約1年間で18.2%も増えています。取得するとマイナポータルに利用者登録を行い、自分の所得税や世帯情報を確認でき、さらに薬剤・医療費・健診情報が確認できるようになりました。健康保険証との一体化、口座の登録で更にポイントが付与され、最高レベルのセキュリティで安心して使えるとPRしています。

マイナンバーカードは生涯変わらない番号に多分野の個人情報をつづけし、本人の同意無しに行政などが活用するものです。既に、安倍政権下に民間事業者からの求めに応じて、本人の同意なしに、自治体が個人情報を匿名加工して提供することもできる仕組みが導入されています。デジタル庁は、国と自治体の情報システムの管理をAmazonとGoogle系列社に委ねるとしています。

市の2022年度当初予算に自治体DX(デジタル・トランスフォーメーション)推進計画実施事業4727万7千円が計上されました。市の情報システムを国が定める「標準仕様」に適合することが義務づけられました。3月議会では、市の独自のサービスを維持すること、市民の個人情報・プライバシーの権利を守ることを一般質問にて求めます。



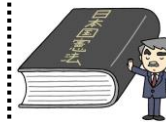
【映画】わが青春つぎともし伊藤千代子の生涯—5月22日午後2時~浦安市文化会館 小ホール

ここが危ない! 自民党改憲草案

自民党改憲草案で

「基本的人権」を定めた第97条を全文削除!

第97条→ この憲法が日本国民に保障する基本的人権は、人類の多年にわたる自由獲得の努力の成果であって、これらの権利は、過去幾多の試練に堪へ、現在及び将来の国民に対し、侵すことのできない永久の権利として信託されたものである。



削除した理由として、改憲草案Q&Aでは「現行憲法第11条と内容的に重複していると考えたため」と説明しています。<現行の第11条> 国民は、すべての基本的人権の享有を妨げられない。この憲法が国民に保障する基本的人権は、侵すことのできない永久の権利として、現在及び将来の国民に与えられる。

しかもこの11条をさらに次のように変えるとしています。「国民は、全ての基本的人権を享有する。この憲法が国民に保障する基本的人権は、侵すことのできない永久の権利である」

※この変更の意味するところを読み替えてみると以下のように。狙いをしっかり見定めないと!



「基本的人権は緊急事態宣言下では停止されることもある。この憲法が国民に保障する基本的人権は侵すことのできない永久の権利であるが、現在及び将来の国民に約束されたものではない」